

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公開番号】特開2018-198714(P2018-198714A)

【公開日】平成30年12月20日(2018.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2018-049

【出願番号】特願2017-104316(P2017-104316)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者によって操作可能な操作手段と、
 所定の始動条件の成立に基づいて判定を行う判定手段と、
 前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与
 する特典付与手段と、

前記操作手段に対する操作の受け付けが許容される演出受付期間を発生可能な受付期間発
 生手段と

を備え、

前記演出受付期間の発生に先立って、第 1 前兆演出が実行開始されるときと、該第 1 前
 兆演出が実行されずこれとは異なる第 2 前兆演出が実行開始されるときとがあり、

前記第 1 前兆演出が実行開始されてから前記操作手段に対する操作の受け付けが許容され
 る演出受付期間が発生する場合は、該演出受付期間内で前記操作手段に対する操作の受け
 付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ操作後演出を発生させるようになっ
 ており、

前記第 2 前兆演出が実行開始されてから前記操作手段に対する操作の受け付けが許容され
 る演出受付期間が発生する場合は、該演出受付期間内で前記操作手段に対する操作の受け
 付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ操作後演出を発生させる場合と、該
 受け付けがなされたときと同じ操作後演出を発生させない場合とがあるようになっており、

さらに、

遊技機の状態を判定する状態判定手段と、

当該遊技機が特定の状態になったことが前記状態判定手段により判定された場合、複数
 種類の報知音のうち特定の報知音を可聴出力させる報知音出力手段と、

音量設定値の変更を受け付ける音量設定値受付手段と、

前記音量設定値受付手段による音量設定値に基づいて音量を調整可能な音量調整手段と
 を備え、

前記音量設定値の変更が受け付けられて音量が調整されると該調整された音量で音量調
 整確認音が可聴出力されうるが、前記特定の報知音が可聴出力されている状態において音
 量設定値の変更が受け付けられたときには前記音量調整確認音は可聴出力されない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかしながら、このようなパチンコ機では、遊技興趣が低下することが懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

手段 1：遊技者によって操作可能な操作手段と、

所定の始動条件の成立に基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段に対する操作の受け付けが許容される演出受付期間を発生可能な受付期間発生手段と

を備え、

前記演出受付期間の発生に先立って、第 1 前兆演出が実行開始されるときと、該第 1 前兆演出が実行されずこれとは異なる第 2 前兆演出が実行開始されるときとがあり、

前記第 1 前兆演出が実行開始されてから前記操作手段に対する操作の受け付けが許容される演出受付期間が発生する場合は、該演出受付期間内で前記操作手段に対する操作の受け付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ操作後演出を発生させるようになっており、

前記第 2 前兆演出が実行開始されてから前記操作手段に対する操作の受け付けが許容される演出受付期間が発生する場合は、該演出受付期間内で前記操作手段に対する操作の受け付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ操作後演出を発生させる場合と、該受け付けがなされたときと同じ操作後演出を発生させない場合とがあるようになっており、

さらに、

遊技機の状態を判定する状態判定手段と、

当該遊技機が特定の状態になったことが前記状態判定手段により判定された場合、複数種類の報知音のうち特定の報知音を可聴出力させる報知音出力手段と、

音量設定値の変更を受け付ける音量設定値受付手段と、

前記音量設定値受付手段による音量設定値に基づいて音量を調整可能な音量調整手段と

を備え、

前記音量設定値の変更が受け付けられて音量が調整されると該調整された音量で音量調整確認音が可聴出力されうるが、前記特定の報知音が可聴出力されている状態において音量設定値の変更が受け付けられたときには前記音量調整確認音は可聴出力されない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除
【補正の内容】